

機械器具 74 医薬品注入器
管理医療機器 単回使用一般静脈用翼付針 70378000

JMS スカルプ ペインセツ

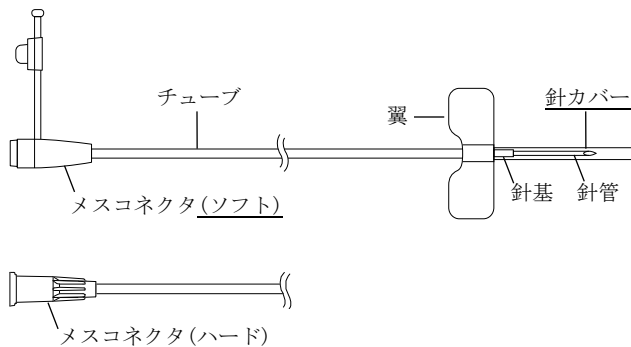
再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

**【構造図】



**【原材料】

構成部品	原材料
メスコネクタ(ソフト)	ポリ塩化ビニル※1
メスコネクタ(ハード)	ポリ塩化ビニル
チューブ	ポリ塩化ビニル※1
翼	ポリ塩化ビニル※2
針管	ステンレス鋼、シリコーンオイル

※1 可塑剤：フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) (DEHP) を使用している。

※2 可塑剤：フタル酸ジイソノニル (DINP) を使用している。

【仕様】

項目	性能
耐圧性	150kPa
引張強度	15N

**【原理】

本品は、針管を患者の血管に穿刺することにより、メスコネクタと接続した注射筒、輸液セット等を経由して供給される医薬品を患者に注入するための医療機器である。

穿刺時には、翼を折りたたんだ状態で握むことにより、針管を患者の血管に穿刺することが可能となる。また、穿刺後は、翼を広げた状態でテープ等を用いて固定することにより、穿刺状態を維持することが可能となる。

【使用目的又は効果】

注射筒及び輸液セット等を用いて多量の静脈注射用医薬品を注入すること。

*【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出す。
- **2. 本品のメスコネクタを輸液セット等と確実に接続する。
3. 薬液を針管の先端まで満たす。
- **4. 翼を折りたたんで握み、針カバーをまっすぐ引いて外す。
5. 針管を血管に穿刺してチューブ内に血液が流入するのを確認する。
- **6. 針管が動かないように注意して翼を広げた後、テープ等で確実に固定する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- **1. メスコネクタを他の医療機器と接続する場合は、次の事項に注意すること。
- ** (1) メスコネクタ(ハード)は過度な締め付けをしないこと。[メスコネクタが外れない、又はメスコネクタが破損するおそれがある。]
- (2) メスコネクタのテーパ部に薬液等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩み等が生じるおそれがある。]
- **2. 血管造影剤等の高圧注入には使用しないこと。[液漏れ又は破損が生じるおそれがある。]
3. チューブを鉗子等で傷つけないように注意すること。[鉗子の根元又は先端で閉塞すると、チューブが破損し液漏れ、空気混入等が生じるおそれがある。]
4. 誤穿刺に注意すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. チューブの接合部を曲げたり、チューブを過度に引っ張ったり、押し込むような負荷がかからないようにすること。[接合部の外れ及び液漏れ、チューブの破損等が生じるおそれがある。]
- **2. 使用中は、本品が患者の下敷きにならないように注意すること。[メスコネクタ部からの外れ又は破損等により、液漏れ又は空気混入等が生じるおそれがある。]
3. 使用中は、コネクタの接続の緩み、液漏れ及び破損等に注意し、定期的に確認すること。
4. 脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出するおそれがあるので、注意すること。

＜不具合・有害事象＞

その他の不具合

空気混入、漏れ、外れ、緩み、破損、誤穿刺

【保管方法及び有効期間等】

**【有効期間】

使用期限：3 年 [自己認証(当社データ)による]

包装の使用期限欄を参照すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社ジェイ・エム・エス

問い合わせ先

TEL 0120-923-107